

製品の特長

性能

- 7150S-24: 1/10GbE ポート 24 個
- 7150S-52: 1/10GbE ポート 52 個
- 7150S-64: 1/10GbE ポート 48 個と 10/40GbE ポート 4 個
- 最大 1.28Tbps
- 最大 960Mpps (百万/パケット/秒)
- ワイヤスピードによる L2 および L3 転送

超低レイテンシー

- 最小 350 ナノ秒のレイテンシー
- L2 と L3 で同等のレイテンシーを実現
- 1/10/40GbE で低レイテンシーを実現
- ユニキャストおよびマルチキャストのジッタを低減
- 動的バッファ割り当て

高度なプロビジョニングとモニタリング

- CloudVision
- LANZ マイクロバースト解析
- IEEE 1588 PTP 高精度クロック・オプション
- 超低レイテンシーの NAT、MNAT
- DANZ の高度なミラーリングとタップ・アグリゲーションによる可視性の向上
- sFlow (RFC3176)
- ゼロ・タッチ・プロビジョニング (ZTP)
- VMTracer
- USB からの自己構成と復旧

データセンター向けに最適化された設計

- 通常消費電力は 1 ポートあたり最小 3.5W
- 1+1 のホット・スワップ可能な冗長電源
- N+1 のホット・スワップ可能な冗長ファン
- 前面吸気/背面排気または背面吸気/前面排気ファン

対障害性を備えたコントロール・プレーン

- デュアルコア x86 CPU
- 4GB の DRAM
- 2GB のフラッシュ・メモリ
- 仮想マシン内でユーザー・アプリケーションを実行可能

内蔵ソリッド・ステート・ストレージ

- ソリッド・ステート・ドライブ (SSD) を搭載可能
- ログおよびキャプチャ・データを保存
- Linux のツールが制約なく利用可能

Arista Extensible Operating System

- 単一バイナリ・イメージ
- きめの細かい完全なモジュール型のネットワーク OS
- ステートフル・フォールト・コンテインメント (SFC)
- ステートフル・フォールト・リペア (SFR)
- Linux シェルやツールへのフル・アクセス
- bash, python, C++ で拡張可能なプラットフォーム

概要

Arista 7150S シリーズは、1RU の筐体で業界最小レベルの非常に低いレイテンシーを実現する、1/10/40GbE ワイヤスピードのレイヤ 2/3/4 スイッチ・ファミリです。性能、高度な機能、豊富なオンボード・リソースを独特の組み合わせで提供します。

非常に低いレイテンシーが求められる金融 ECN、HPC クラスタ、クラウド・データセンターといった要件の厳しい環境に対応するように設計されており、最小 350 ナノ秒という業界最小クラスの確定的なレイテンシーを実現します。また、ミッション・クリティカルな環境を監視および制御するための高度なツール・セットを備えます。



Arista 7150S ファミリ

機能	メリット
ワイヤスピードで低レイテンシーのネットワーク・アドレス変換 (NAT)	レイテンシーの高い従来のソリューションと比較して、NAT レイテンシーを数十マイクロ秒低減
IEEE 1588 Precision Time Protocol (バウンダリ・モードと透過モード)	ハードウェアベースのタイミングによって、ナノ秒精度の正確な帯域内時間配信を実現
高精度発振器の搭載	ホールドオーバー時間の長い、非常に高精度なタイミングを保証
LANZ によるレイテンシーおよびアプリケーション解析	マイクロバーストや一時的な輻輳をマイクロ秒レベルで検出、キャプチャ、ストリーミング
高度なマルチポート・ミラーリング	スイッチ内でのキャプチャ、フィルタリング、タイムスタンプによって、コストのかかる SPAN/TAP アグリゲーションを回避
ワイヤスピードの VXLAN ゲートウェイ	次世代のデータセンター仮想化を実現
AgilePort	コストのかかるアップグレードの必要なく、10G~40G に対応

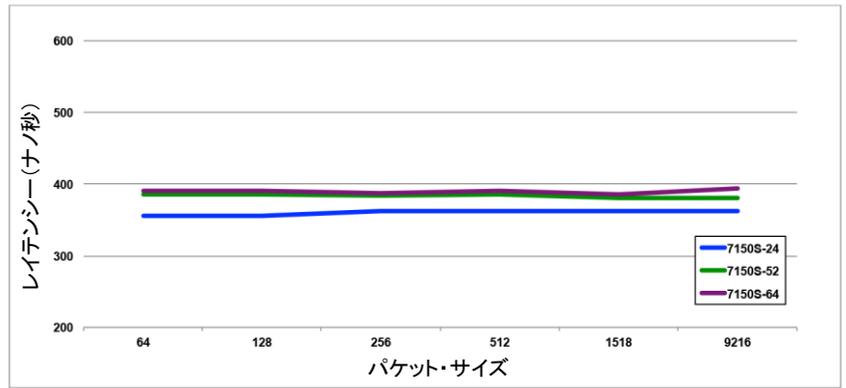
Arista EOS

Arista 7150S では、Arista の全製品で共通の Arista EOS ソフトウェアが稼働しており、ネットワーク管理を簡素化します。Arista EOS は、モジュール型のネットワーク OS で、スイッチの状態管理をプロトコル処理およびアプリケーション・ロジックから完全に分離する、独自の状態共有アーキテクチャを採用しています。標準の Linux カーネルを基盤として構築されており、すべての EOS プロセスは独自の保護メモリ空間内で実行され、インメモリ・データベースを介して状態を交換します。このマルチプロセス状態共有アーキテクチャは、インサービス・ソフトウェア・アップグレード (ISSU) および自己回復型の耐障害性のための基盤となります。

また、Arista EOS の搭載により、ゼロ・タッチ・プロビジョニング、VMTracer、Linux ベースの各種ツールといった高度なモニタリングや自動化の機能を、強力なデュアルコア x86 CPU サブシステムによってスイッチ上でネイティブに実行できます。

確定的な超低レイテンシー

Arista 7150S は、非常に低いレイテンシーでのカットスルー転送に向けて最適化されています。すべてのパケット・サイズに対し、同等に低いレイテンシーを実現します。L3、ACL、QoS、マルチキャスト、ポート・ミラーリング、LANZ+、タイムスタンプといった機能を有効にした場合でも、レイテンシーに変化は生じません。また 7150S は、既存の接続に対しても、100Mb および 1GbE の速度で、レイテンシーの低いカットスルー・モードをサポートします。



Arista 7150S ファミリの 10G レイテンシー

動的バッファ割り当て

Arista 7150S は、350 ナノ秒という非常に低いレイテンシーで、任意のポートから任意のポートへとパケットを転送します。ただし、マイクロバーストや一時的なインキャストによって出カインターフェイスに輻輳が生じた場合には、パケットのバッファリングが必要になります。7150S のグローバルなパケット・メモリは、輻輳が生じているインターフェイスにオンデマンドで動的に割り当てられ、パケット損失を防ぎます。

高性能ネットワーク向けの高度な機能

Arista 7150S は、高度なトラフィック制御および監視機能を備え、ネットワーク・アドレス変換、高精度タイミング、次世代仮想化に向けたソリューションによって、先進的なハイ・パフォーマンス環境の機動性を高めます。

低レイテンシーでのアドレス変換

Arista 7150S は、1 マイクロ秒未満のレイテンシーを維持しつつ、ラインレートの NAT をサポートします。レイテンシーとパフォーマンスに対する要件が厳しい環境では NAT を利用することによって、内部アドレスのマスクングや重複範囲の変換といったアドレッシング問題を解決し、ペナルティを生じることなく競合を回避することができます。

モニタリング、解析、フォレンジック機能

Arista の高度な LANZ マイクロバーストおよびレイテンシー解析では、非常に小さく一時的な輻輳でさえもマイクロ秒レベルの粒度でモニタリング可能です。輻輳の影響を受けるデータがキャプチャされ、詳細なログがローカルに記録されて、オープン・プロトコル・バッファのエンコード形式によって外部ツールへとリアルタイムにストリームされます。イベント・モニタリング機能がプロトコルレイヤのキャプチャによって LANZ を補完し、ネットワーク上の追加、移動、変更のフォレンジック履歴を提供します。Arista の高度なミラーリングとハードウェアにおけるすべてのパケットに対するタイムスタンプ機能を、sFlow などの機能と組み合わせることによって、ネットワークの動作およびパフォーマンスに対する卓越した計測が可能です。プロアクティブなキャパシティ・プランニングと問題の事前予防のサポートに向けて最適化されている 7150 は、ネットワーク異常の根本原因を特定するための独自の機能を備えています。

高精度タイミング (IEEE 1588)

Arista のハードウェアに基づく Precision Time Protocol (PTP) ソリューションは、ハイ・パフォーマンス環境における正確な帯域内時間配信のための堅牢なメカニズムを提供します。多用途に対応する 7150S は、バウンダリ・クロックと透過クロックの両方のモードを提供することで、グラント・マスターの容量とは独立してタイミング・ネットワークの規模変更を可能とし、専用の帯域外プラットフォームに近い精度を維持します。7150S は、一貫したタイミング管理を実現するために高精度発振器を搭載する点において独特です。オプションで提供されるクロック・モジュールは、数ピコ秒精度の確実な安定性と、数ナノ秒精度の 24 時間ホールドオーバー機能を実現し、タイミング処理における卓越した確定性を保証します。

仮想化

次世代の仮想データセンターをサポートするには、VXLAN や NVGRE といった新しいカプセル化技術や協調ツールとの密接な統合が必要です。7150S は、Arista VMTTracer で既に提供されている貴重なツールを基盤として構築されており、カプセル化環境へと直接統合することができます。VXLAN と従来の L2/3 ネットワークとの間に真のワイヤスピードでレイテンシーの低いゲートウェイを提供することによって、7150S は、サーバ、ファイアウォール、負荷分散装置などの VXLAN 非対応のデバイスのシームレスな統合を可能とし、MPLS などの技術を用いずに、標準規格に基づく L2 拡張技術としての VXLAN を活用できるようにします。

AgilePort による柔軟な展開

AgilePort は、接続における完全な柔軟性を実現します。各 SFP+ インターフェイスにおいて、最大伝送距離 80km の DWDM を含む多様なメディアを介した 100M-10G をサポート可能です。また AgilePort 機能により、隣接する SFP+ ポートのグループを 10Gb のトランシーバとケーブルを用いて 40Gb 伝送用に構成することもできます。これによって、ポートの柔軟性が最大限に高められるとともに、10Gb から 40Gb へのシームレスな移行が可能となります。

高可用性

Arista 7150S スイッチは、ソフトウェアおよびハードウェアの両方の観点において、高い可用性とシンプルなプロビジョニングを実現するように設計されています。高可用性に向けた主な機能は以下のとおりです。

- 1+1 のホット・スワップ電源と N+1 のホット・スワップ・ファン 4 個
- カラーコード付きの PSU とファン - Arista の 1RU 製品に共通
- EOS ゼロ・タッチ・プロビジョニング (ZTP)
- ステートフル・フォールト・リペア (SFR) による自己回復ソフトウェア
- ライブ・ソフトウェア・パッチ
- すべてアクティブの L2 と L3 に対する、32way の MLAG および ECMP ルーティング

機能概要

レイヤ 2 機能

- 64,000 個の L2 フォワーディング・エントリ
- 802.1w Rapid Spanning Tree
- 802.1s Multiple Spanning Tree Protocol
- Rapid Per VLAN Spanning Tree (RPVST+)
- 4096 VLAN
- Q-in-Q
- 802.3ad リンク・アグリゲーション/LACP
 - 16 ポート/チャンネル
 - 64 グループ/システム
- マルチシャーシ・リンク・アグリゲーション (MLAG)
 - IEEE 802.3ad LACP を使用
 - MLAG ごとに 32 ポート
- カスタム LAG ハッシュ
- 802.1AB Link Layer Discovery Protocol
- 802.3x フロー制御
- ジャンボ・フレーム (9216 バイト)
- IGMP v1/v2/v3 スヌーピング
- ストーム制御
- RAIL
- オーディオ・ビデオ・ブリッジング (AVB)

ネイティブ 40GbE インターフェイス



Arista 7150S の AgilePort - 4 つの SFP+ ポートをグループ化して 40GbE を実現



Arista 7150S の背面: 前面吸気/背面排気エアフローのモデル



Arista 7150S の背面: 背面吸気/前面排気エアフローのモデル

レイヤ 3 機能

- 70,000 個の IPv4 ルート
- 20,000 個の IPv4 マルチキャスト・ルート
- 18,000 個の IPv6 ルート*
- 2,000 個の IPv6 マルチキャスト・ルート*
- 64,000 個のネクスト・ホップ
- VRF
- RIPv2
- OSPF
- OSPFv3
- BGP
- MP-BGP
- ISIS
- 32way の等価コスト・マルチパス・ルーティング (ECMP)
- BFD
- IGMP v2/v3
- PIM-SM/PIM-SSM
- Anycast RP (RFC 4610)
- MSDP
- Selective Route Download
- VRRP
- 仮想 ARP (VARP)
- ネットワーク・アドレス変換 (NAT)
 - ソース/デスティネーション NAT
 - ソース/グループ・マルチキャスト NAT

セキュリティ機能

- PDP
- Service ACLs
- DHCP リレー/スヌーピング
- TACACS+
- RADIUS

仮想化サポート

- VXLAN ゲートウェイ (draft-mahalingam-dutt-dcops-vxlan-01)
- VXLAN ブリッジング
- VXLAN ルーティング
- VXLAN トンネル・エンドポイント
- VMTracer VMware 統合
 - VMware vSphere のサポート
 - 仮想マシンの自動検出
 - 仮想マシンのアダプティブ・セグメンテーション
 - 仮想マシンのホスト・ビュー

高度なモニタリングとプロビジョニング

- ゼロ・タッチ・プロビジョニング (ZTP)
- 高度なレイテンシー・アナライザとマイクロバースト検出 (LANZ)
 - 構成可能な輻輳通知 (CLI, Syslog)
 - イベントのストリーミング (GPB エンコード)
 - 輻輳トラフィックのキャプチャ/ミラーリング
 - 継続的なレイテンシー・モニタリング
- 高度なミラーリングとタップ・アグリゲーション (DANZ)
 - ポート・ミラーリング M:N (4 セッション)
 - SPAN/TAP M:N アグリゲーション
 - L2/3/4 フィルタリング
 - カスタム・ヘッダーのマッチングおよびフィルタリング*
 - トラフィック・ステアリング*
 - カスタム・ロード・バランシング
 - タイムスタンプ
 - 入力/出力のトランケート
 - EOS/SSD へのミラーリング
- アドバンスド・イベント・マネージャ (AEM)
 - CLI スケジューラ
 - イベント・マネージャ
 - イベント・モニター
 - Linux ツール
- TCPDump による統合パケット・キャプチャ/解析
- オプションの SSD によるロギングおよびデータ・キャプチャ
- RFC 3176 sFlow
- USB からの復元と構成
- Blue Beacon LED によるシステム認識
- Software Defined Networking (SDN)
 - Openflow 1.0*
 - Arista DirectFlow*
 - eAPI

QoS (Quality of Service) 機能

- ポートごとに最大 8 個のキュー
- 厳密な優先キューイング
- 802.1p ベースの分類
- 優先度ベース・フロー制御 (PFC)
- データセンター・ブリッジング機能交換 (DCBX)
- DSCP ベースの分類およびリマーキング
- 出力レート・シェーピング/WRR
- ポリサー
- レート制限

高精度タイミング

- 高精度のタイムスタンプ
- Precision Time Protocol - 透過クロック
- Precision Time Protocol - バウンダリ・クロック
- 高精度発振器 (7150S-24 にオプションで搭載)

ネットワーク管理

- CloudVision
- 100/1000 管理ポート
- RS-232 シリアル・コンソール・ポート
- USB ポート
- SNMP v2, v3
- IPv6 経由の管理
- Telnet および SSHv2
- Syslog
- ロールベース・アクセス制御
- AAA
- 業界標準の CLI
- Blue Beacon LED によるシステム認識

拡張性

- eAPI
- Linux ツール
 - Bash シェル・アクセスとスクリプティング
 - RPM サポート
 - カスタム・カーネル・モジュール
- システム状態へのプログラムによるアクセス
 - Python
 - C++
- ネイティブ KVM/QEMU

* EOS では未サポート

準拠規格

- 802.1D Bridging and Spanning Tree
- 802.1p QoS/COS
- 802.1Q VLAN タギング
- 802.1w Rapid Spanning Tree
- 802.1s Multiple Spanning Tree Protocol
- 802.1AB Link Layer Discovery Protocol
- 802.3ad LACP によるリンク・アグリゲーション
- 802.3ab 1000BASE-T
- 802.3z ギガビット・イーサネット
- 802.3ae 10 ギガビット・イーサネット
- 802.3ba 40 ギガビット・イーサネット
- RFC 2460 Internet Protocol, Version 6 (IPv6) Specification
- RFC 4861 Neighbor Discovery for IP Version 6 (IPv6)
- RFC 4862 IPv6 Stateless Address Autoconfiguration
- RFC 4443 Internet Control Message Protocol (ICMPv6) for the Internet Protocol Version 6 (IPv6) Specification
- IEEE 1588-2008 Precision Time Protocol (透過クロック)
- IEEE 1588-2008 Precision Time Protocol (バウンダリ・クロック)

SNMP MIB

- RFC 3635 EtherLike-MIB
- RFC 3418 SNMPv2-MIB
- RFC 2863 IF-MIB
- RFC 2864 IF-INVERTED-STACK-MIB
- RFC 2096 IP-FORWARD-MIB
- RFC 4363 Q-BRIDGE-MIB
- RFC 4188 BRIDGE-MIB
- RFC 2013 UDP-MIB
- RFC 2012 TCP-MIB
- RFC 2011 IP-MIB
- RFC 2790 HOST-RESOURCES-MIB
- RFC 3636 MAU-MIB
- RMON-MIB
- RMON2-MIB
- HC-RMON-MIB
- LLDP-MIB
- LLDP-EXT-DOT1-MIB
- LLDP-EXT-DOT3-MIB
- ENTITY-MIB
- ENTITY-SENSOR-MIB
- ENTITY-STATE-MIB
- ARISTA-ACL-MIB
- ARISTA-QUEUE-MIB
- RFC 4273 BGP4-MIB
- RFC 4750 OSPF-MIB
- ARISTA-CONFIG-MAN-MIB
- ARISTA-REDUNDANCY-MIB
- RFC 2787 VRRPv2MIB
- MSDP-MIB
- PIM-MIB
- IGMP-MIB
- IPMROUTE-STD-MIB
- SNMP Authentication Failure trap
- ENTITY-SENSOR-MIB support for DOM (Digital Optical Monitoring)
- ユーザー構成可能なカスタム OID

テーブル・サイズ*

MAC アドレス	64,000
STP インスタンス	64 (MST)/256 (RPVST+)
IGMP グループ	36,000
IPv4 ホスト	64,000
IPv4 ルート - ユニキャスト	70,000
IPv4 ルート - マルチキャスト	20,000
IPv6 ルート - ユニキャスト	18,000
IPv6 ルート - マルチキャスト	2,000
ECMP	32-way

* 7150 シリーズでは動的リソースを複数機能で共有して使用します。実際のキャパシティは構成によって異なります。

環境的特性

動作温度	0~40C **
保管温度	-40~70C
相対湿度	5~95%
動作高度	0~10,000 フィート(0~約 3km)

物理的特性

サイズ (幅 x 高さ x 奥行)	19 x 1.75 x 16 インチ (44.5 x 4.4 x 40.64cm)
重量	7150S-52/64: 19 ポンド(8.61kg) 7150S-24: 18 ポンド(8.18kg)

電源仕様

	AC	DC
入力電圧	100~240AC	40~72V DC
入力電流	2.2~5.3A	12.8~7.1A -48V で 11.3A
入力周波数	50/60Hz	DC
入力コネクタ	IEC 320-C13	AWG #16-12

準拠規格

EMI	FCC Part 15 Class A ICES-003 Class A VCCI Class A
安全性	IEC/UL/CSA/EN 60950 CE、UL、TUV マーク
その他	ROHS-6 準拠

** 各モデルの動作範囲とエアフロー方向については、インストールガイドを参照してください。

サポートする光接続およびケーブル

インターフェイスの種類	QSFP+ポート
40GBASE-CR4	0.5~5m QSFP+ to QSFP+
40GBASE-AOC	3m~100m
40GBASE-UNIV	150m(OM3)/150m(OM4) 500m(SM)
40GBASE-SRBD	100m(OM3)/150m(OM4)
40GBASE-SR4	100m(OM3)/ 150m(OM4)
40GBASE-XSR4	300m(OM3)/ 400m(OM4)
40GBASE-PLRL4	1km(1km 4x10G LR/LRL)
40GBASE-PLR4	10km(10km 4x10G LR/LRL)
40GBASE-LRL4	1km
40GBASE-LR4	10km
40GBASE-ER4	40km

モデルの比較

	7150S-24	7150S-52	7150S-64
ポート数	SFP+ 24 個	SFP+ 52 個	SFP+ 48 個 QSFP+ 4 個
最大 40GbE ポート	4	13	16
最大 10GbE ポート	24	52	64
スループット	480Gbps	1.04Tbps	1.28Tbps
パケット/秒	360Mpps	780Mpps	960Mpps
遅延(SFP+ ポート)	350ns	380ns	380ns
CPU	デュアルコア x86		
システム・メモリ	4GB		
フラッシュ・ストレージ・メモリ	2GB		
パケット・バッファ・メモリ	9.5MB(動的/バッファ割り当て)		
SSD ストレージ(オプション)	50GB		
100/1000 管理ポート	1		
RS-232 シリアル・ポート	1(RJ-45)		
USB ポート	1		
ホット・スワップ電源	2(1+1 冗長)		
ホット・スワップ可能なファン	4(N+1 冗長)		
反転可能なエアフロー	有		
通常消費電力 / 最大消費電力*	191 / 334 W	191 / 450 W	224 / 455 W
最小 EOS バージョン	4.11.0	4.11.1	4.11.3
EOS 機能ライセンス	LIC-FIX-1	LIC-FIX-2	LIC-FIX-2

* 通常消費電力は周囲温度 25C の環境で全ポートに対する負荷 50%の状態にて測定

サポートする光接続およびケーブル

インターフェイスの種類	SFP+ポート	QSFP+ポート
10GBASE-CR	SFP+ to SFP+: 0.5~5m	0.5~3m の QSFP+ to 4 x SFP+
10GBASE-AOC	SFP+ to SFP+: 3m~30m	
10GBASE-SRL	100m	-
10GBASE-SR	300m	-
10GBASE-LRL	1km	-
10GBASE-LR	10km	-
10GBASE-ER	40km	-
10GBASE-ZR	80km	-
10GBASE-DWDM	80km	-
100/1000BASE-T、1GbE SX/LX	有	-

製品番号	製品説明
DCS-7150S-64-CL-F	Arista 7150、48 個の 1/10G SFP+ポートおよび 4 個の QSFP+ポート搭載スイッチ、高精度クロック、前面吸気/背面排気のエアフロー、AC PSU2 個
DCS-7150S-64-CL-R	Arista 7150、48 個の 1/10G SFP+ポートおよび 4 個の QSFP+ポート搭載スイッチ、高精度クロック、背面吸気/前面排気のエアフロー、AC PSU2 個
DCS-7150S-64-CL#	Arista 7150、48 個の 1/10G SFP+ポートおよび 4 個の QSFP+ポート搭載スイッチ、高精度クロック、ファンなし、PSU なし(ファンと電源が別途必要)
DCS-7150S-64-CLD#	Arista 7150、48 個の 1/10G SFP+ポートおよび 4 個の QSFP+ポート搭載スイッチ、高精度クロック、50GB の SSD、ファンなし、PSU なし(ファンと電源が別途必要)
DCS-7150S-52-CL-F	Arista 7150、52 個の 1/10G SFP+ポート搭載スイッチ、高精度クロック、前面吸気/背面排気のエアフロー、AC PSU2 個
DCS-7150S-52-CL-R	Arista 7150、52 個の 1/10G SFP+ポート搭載スイッチ、高精度クロック、背面吸気/前面排気のエアフロー、AC PSU2 個
DCS-7150S-52-CL#	Arista 7150、52 個の 1/10G SFP+ポート搭載スイッチ、高精度クロック、ファンなし、PSU なし(ファンと電源が別途必要)
DCS-7150S-52-CLD#	Arista 7150、52 個の 1/10G SFP+ポート搭載スイッチ、高精度クロック、50GB の SSD、ファンなし、PSU なし(ファンと電源が別途必要)
DCS-7150S-24-F	Arista 7150、24 個の 1/10G SFP+ポート搭載スイッチ、前面吸気/背面排気のエアフロー、AC PSU2 個
DCS-7150S-24-R	Arista 7150、24 個の 1/10G SFP+ポート搭載スイッチ、背面吸気/前面排気のエアフロー、AC PSU2 個
DCS-7150S-24#	Arista 7150、24 個の 1/10G SFP+ポート搭載スイッチ、ファンなし、PSU なし(ファンと電源が別途必要)
DCS-7150S-24-CL#	Arista 7150、24 個の 1/10G SFP+ポート搭載スイッチ、高精度クロック、ファンなし、PSU なし(ファンと電源が別途必要)
DCS-7150S-24-CLD#	Arista 7150、24 個の 1/10G SFP+ポート搭載スイッチ、高精度クロック、50GB の SSD、ファンなし、PSU なし(ファンと電源が別途必要)

オプションのコンポーネント

FAN-7000-F	Arista 7124SX、7150、および 7048-A スイッチ用のスペア・ファン・モジュール(前面吸気/背面排気エアフロー)
FAN-7000-R	Arista 7124SX、7150、および 7048-A スイッチ用のスペア・ファン・モジュール(背面吸気/前面排気エアフロー)
PWR-460AC-F	Arista 7124SX、7050、7150、および 7048-A スイッチ用の 460W スペア AC PSU(前面吸気/背面排気エアフロー)
PWR-460AC-R	Arista 7124SX、7050、7150、および 7048-A スイッチ用の 460W スペア AC PSU(背面吸気/前面排気エアフロー)
PWR-460DC-F	Arista 7124SX、7050、7150、および 7048-A スイッチ用の 460W スペア DC PSU(前面吸気/背面排気エアフロー)
PWR-460DC-R	Arista 7124SX、7050、7150、および 7048-A スイッチ用の 460W スペア DC PSU(背面吸気/前面排気エアフロー)
LIC-FIX-1-E	10G 24~36 ポート搭載 Arista ボックス型スイッチ用の拡張 L3 ライセンス(BGP、OSPF、ISIS、PIM、NAT)
LIC-FIX-2-E	10G 40~132 ポート搭載 Arista ボックス型スイッチ用の拡張 L3 ライセンス(BGP、OSPF、ISIS、PIM、NAT)
LIC-FIX-1-V	10G 24~36 ポート搭載 Arista ボックス型スイッチ用の仮想化ライセンス(VMTracer と VXLAN)
LIC-FIX-2-V	10G 40~132 ポート搭載 Arista ボックス型スイッチ用の仮想化ライセンス(VMTracer と VXLAN)
LIC-FIX-1-Z	10G 24~36 ポート搭載 Arista ボックス型スイッチ用のモニタリング/プロビジョニング・ライセンス(ZTP、LANZ、TapAgg、OpenFlow)
LIC-FIX-2-Z	10G 40~132 ポート搭載 Arista ボックス型スイッチ用のモニタリング/プロビジョニング・ライセンス(ZTP、LANZ、TapAgg、OpenFlow)
LIC-FIX-1-FLX-L	10G 24~36 ポート搭載 Arista ボックス型スイッチ用の FlexRoute-Lite ライセンス - OSPF、ISIS、BGP、PIM、最大 256,000 のルート、EVPN、VXLAN
LIC-FIX-2-FLX-L	10G 40~132 ポート搭載 Arista ボックス型スイッチ用の FlexRoute-Lite ライセンス - OSPF、ISIS、BGP、PIM、最大 256,000 のルート、EVPN、VXLAN
KIT-7000	Arista 7150 シリーズ・スイッチ用のスペア・アクセサリ・キット

保証

Arista 7150S スイッチは、1 年間の制限付きハードウェア保証の対象で、製品を受領してから 10 営業日以内の部品提供、修理、または交換を保証します。

サービスおよびサポート

翌営業日および 4 時間以内の高度なハードウェア交換を含むサポート・サービスが提供されています。サービス拠点については、以下を参照してください。

<http://www.arista.com/en/service>

アリスタネットワークスジャパン合同会社

〒170-6045 東京都豊島区東池袋 3-3-1 サンシャイン 60 45F

Tel:03-5979-2012 Fax:03-5979-2013

お問い合わせ先

japan-sales@arista.com

Copyright © 2012 Arista Networks, Inc. 本書に記載されている情報は予告なく変更される場合があります。Arista、Arista のロゴ、および EOS は Arista Networks の登録商標です。その他の製品またはサービス名は、他社の商標またはサービス商標である可能性があります。

www.arista.com/jp

ARISTA

2017 年 12 月